



令和8年3月24日  
加茂市立須田中学校 学校だより 第13号

# アカシアの花

～ 夢・希望・志のある学校 ～  
令和7年度学校だより最終号



生徒会スローガン

## 3月3日卒業式の校長式辞

長く寒い冬もようやく終わりを告げ、春の訪れを感じる季節となりました。

第79回加茂市立須田中学校卒業証書授与式を挙げることを皆様と喜びたいと思います。

本日も多用の中、加茂市教育委員会 S.N様をはじめ、須田小学校 M校長先生、須田保育園 I園長先生、更生保護女性会の皆様、区長会の皆様など、卒業生のために、多くのご来賓の皆様にご臨席を賜り、誠にありがとうございます。

そして、日頃より須田中学校の教育活動に温かいご理解とお力添えを賜り、生徒一人一人の成長を見守ってくださっておりますことに、心より感謝申し上げます。

さて、卒業生7名の皆さん、本日はご卒業、おめでとうございます。卒業証書を受け取った感じはいかがですか。そして保護者の皆様、お子様のご卒業、心よりお祝い申し上げます。

今、この三年間の光景が次々と思い浮かんでくるのではないのでしょうか。

入学した日、少し大きめの制服。戸惑いながらも先輩たちに導かれたり、追いつこうとしたり、越えて行こうと懸命に前を向いていた姿。

そして今日、堂々と胸を張ってここに座っている皆さん。7名の卒業生を誇りに思います。

これほど温かく、これほど学校を想い、これほど仲間を大切にしてくださった、誰かが困っていれば、自然と誰かが隣に立っていました。

行事があれば、自分の役目以上のことに気づき、行動がありました。

このように確実に学校全体を支えてくれました。「7名だからこそ、全員が主役」と感じましたし、行動で証明してくれました。

部活動では、勝ち負け以上のものを後輩に残してくれました。

卓球部では、Tさん・Kさん・Hさん・Iさんは、最後まで諦めない姿をもち、県大会で活躍したね。どのゲームも、熱戦でした。

バレーボール部では、Yさんは、合同チームで声を掛け合うことを心掛け、地区大会2日目に進み、活躍したね。チームリーダーとして、須田中で3年生お一人で、よく頑張ってくれました。

吹奏楽部では、Yさん・Kさんが、1年生と2年生を励ましなが、聞いている人に感動させる音を追究することを大切にしながら、中越地区大会では3年連続の銀賞を受賞しましたね。

結果ではなく、姿勢を、思いを、心を、背中で示してくれた7名でした。

体育祭で掲げたスローガン、「戦いの先に見える絆」本気でぶつかり、応援し、笑い合ったあの一日。

今お伝えした以外にも、多方面において、素晴らしいご活躍をいただきました。

お一人お一人が活躍し、成長する姿、とてもとても格好よかったです。これこそが、後輩たちに憧れる先輩の姿と、強く強く思いました。

卒業する皆さんに1つのお話しをさせてください。私の親類で、現在47歳男性世界陸上で2個の銅メダルを獲得し、オリンピックに3回出場し、400mハードルの日本記録保持者である為末大の言葉です。

「挑戦しないことが、一番の失敗だ。」もう一度言います。「挑戦しないことが、一番の失敗だ。」

これから皆さんは、新しい世界へ踏み出します。うまくいくこと、うまくいかないこともあるかもしれませんが。

素晴らしい思い、悔しい思いをする日もあるかもしれませんが。しかし、挑戦したからこそ出会える景色がありま

す。前に進んだからこそ見える世界があります。

失敗を恐れなくてください。皆さんには、挑戦する力を十分にもっています。自信を持って進んでください。

須田地区は、これから皆さんのふるさとです。大事にさせていただきたいです。うれしいときも、苦しいときも、須田地区で学んだことを思い出してください。

ここには、皆さんを応援し続ける方々が沢山います。

保護者の皆様、これまで本校の教育活動に温かいご理解とご協力を賜りましたこと、改めて御礼申し上げます。今日までの歩みは、ご家庭の支えがあってこそでございます。

改めまして、感謝申し上げます。ありがとうございました。

最後になります。皆さんが残してくれた優しさや責任ある誇りを、私たちは決して忘れません。

今後も、後輩たちと先生方が、より一層過ごしやすく楽しい須田中学校にしてくれると思います。

どうか、お一人お一人の未来が、明るく光に満ちたものでありますように、心より願い、卒業の式辞といたします。本日は、ご卒業、誠におめでとうございます。

令和8年3月3日 加茂市立須田中学校 校長 片桐 隆



卒業式前の保護者控え室の様子



全校で最後の校歌を歌っている様子



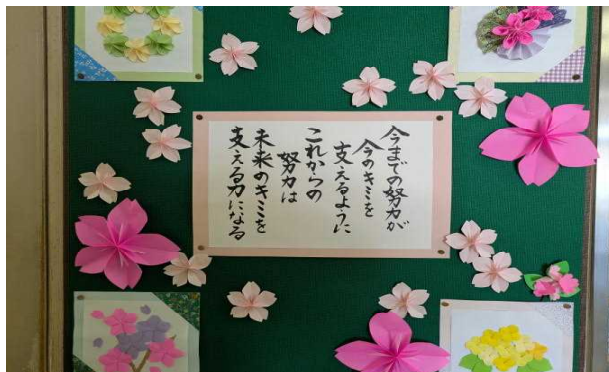
式後の卒業生から歌のプレゼント



卒業生のお見送り



卒業生のお見送り



スクールアシスタント T さんの書

# 須田中学校のご家庭に見られる8つの特徴について

須田中学校のご家庭における素晴らしい教育的な取り組みについて、日々感じていることを共有させていただきたいと思います。これまでの育友会活動やアンケート調査、生徒の皆さんの学校生活の様子、会話の中、また保護者の皆様との面談などを通じて、須田中学校の校長が勝手にまとめた内容です。これはあくまで私の感想に過ぎません。中学校としては、地域の皆様にとっても有益であると考え、是非ご一読いただければと思います。

これらの取り組みを通じて、須田地区の教育力がさらに向上していると実感しています。また、地域の皆様には日頃より多大なご支援をいただき、心より感謝申し上げます。

保護者、地域の皆様のおかげで、子どもたちの成長が支えられていることに、改めて感謝の気持ちでいっぱいです。

以下に、須田中学校の中学生のおられるご家庭に見られる特徴的について8つご紹介させていただきます。これはあくまで私の感想に過ぎません。

## ○親子での生活習慣の安定

- ・規則正しい生活を大切にし、定刻に寝て休養をしっかりと取るよう心掛けている。
- ・毎朝、可能な限り朝食を一緒に取る時間を大切にしている。
- ・学習習慣を身につけるために家庭でサポートしている。

## ○子どもを一人の大人として尊重

- ・子どもが自分でできることは自分でさせ、成長を支えている。
- ・子どものプライバシーを尊重し、信頼関係を築いている。
- ・子どもの良いところを積極的に褒め、自己肯定感を育てている。

## ○親子で本や新聞に親しむ

- ・家庭で多くの本を読み、定期的に図書館に出かける機会を持っている。
- ・子どもに新聞を読む習慣を身につけさせ、親子で意見交換をしている。
- ・幼少期から絵本の読み聞かせを行い、読書を楽しんでいる。

## ○家庭で学習しやすい環境の整備

- ・子どもの学習を見守り、計画的な学習習慣をサポートしている。
- ・外国の文化にも触れる機会を提供し、興味を広げている。
- ・親子で文化・芸術への積極的な接触

## ○美術館や博物館、科学館などを訪れる機会を大切にしている。

- ・観劇や演奏会、映画など、文化・芸術に触れる時間を共有している。

## ○携帯電話の使い方について家庭内でしっかりとルールを設けている。

- ・お子さんとのコミュニケーションの時間
- ・日々の出来事を話し、コミュニケーションの時間を大切にしている。
- ・勉強や将来についての話し合いを通じて、考える力を育てている。
- ・社会の出来事やニュースについても意見交換をしている。

## ○保護者自身の生活習慣と学びの姿勢

- ・保護者自身が新聞や本を読み、知識を深める習慣を持っている。
- ・社会問題や地域問題に関心を持ち、家族でその話題を共有している。
- ・芸術や文化に触れる機会を積極的に持ち、展覧会や演奏会に足を運んでいる。
- ・学校の行事への積極的な参加されている。

○行事への参加率が高く、学校教育への関心が非常に高い。

- ・よいことも、ご要望も、さまざまな立場を考慮しながら学校に伝えてくださる。
- ・ご家族総出で行事に参加されることが多い。
- ・子どもたちの活動への協力の輪が広がり、強力である。

※このように、保護者の皆様の取り組みが、須田中学校の素晴らしいお子さんたちの成長に大きな影響を与えていると感じています。また、地域の皆様からも、様々な温かいご支援とご協力等をいただき、健やかな成長が支えられていることを実感しています。

繰り返しになりますが、今後も学校として、保護者の皆様と地域の皆様と連携し、子どもたちの素晴らしい成長を支えるために努力してまいります。引き続き、温かいご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

# お世話になりました！！

3月末をもちまして、3名が退職・異動となります。生徒の皆さん、保護者の皆さん、地域の皆さん、お世話になりました。ありがとうございました。

退職 H. T 養護教諭

異動 W. K 教頭(三条市教育委員会 指導主事)

異動 K. T 校長

(役職定年：燕中学校教諭、新採用指導教員 他加茂中・葵中・若宮中学校担当)



皆さんありがとうございました。皆さんと出会うことができ、幸せでした。  
この出会いは、運命の「糸」でした。